

「ジル・サックシク展」に寄せて

画面の斜め上から光が差し込んでいる。月明かりではない、星の灯りでもない、まして人工のそれではない。自然のままの陽の光だ。

木枠の窓はいつの間にか開け放たれている。かすかに木の葉の擦れるらしい風の音がする。野の匂いがする。木立の向こうは広い畑だ。農家の朝は早い。

小ぶりの食卓に敷かれたテーブルクロス、さりげなく置かれた壺や瓶。画家の眼差しの優しさ。穏やかで温かな空気が流れる。

画家の名は、ジル・サックシク。1942年、パリ生まれ。その作品との出会いは「私の愛する一点展」の第8回展であった。D氏が出品した作品は「水差しとコーヒー沸かしとシトロンの実」。題にあるとおりの静物画だ。澄んだ感性。確かな存在感、淡く抑制された色使い。

「いいなあ」としか言いようのない、観るものを幸福な気分させてくれる絵であった。

それから十年が過ぎようとしている。その間、サックシクの絵を何度か観たが、印象は変わらない。梅野記念絵画館でのサックシク展。画家の展覧会に似合わない展示空間を提供できたであろうか。ご高覧を願う。

梅野記念絵画館館長 佐藤修

2017年展覧会スケジュール

	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
大展示室	第17回 私の愛する一点展 10/1迄	信濃芸術祭期間	吉岡憲 VS 小出三郎 10/15~1/14			収蔵品整理のため休館	フェルデナンド・ホドラー 2/15~3/31					
ふれあい館	天空の芸術祭 9/30~10/31		ジル・サックシク展 11/7~1/14				市民ギャラリー 2/15~3/31			未定		

変更となる場合もございます。

2017年イベントスケジュール

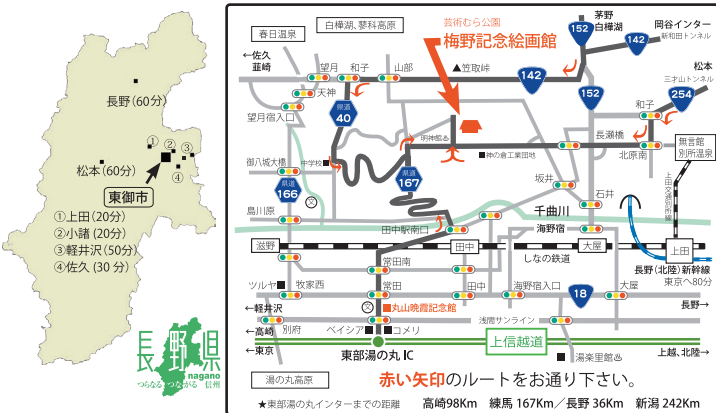
- 9月30日(土)~10月1日(日) 火のアートフェスティバル
- 10月22日(日) 講演会『吉岡憲・小出三郎を語る』(要予約) 13:30~
- 11月12日(日) シャンソンコンサート (要予約) 13:30~
- 12月3日(日) 年賀状をかこう~絵手紙教室~ (要予約) 13:30~
- 12月9日(土)~10日(日) アートツアー:群馬県立近代美術館方面 (要予約)

施設情報、開館案内

東御市梅野記念絵画館 <http://www.umenokinen.com/>  
 〒389-0406 長野県東御市八重原 935-1  
 TEL0268-61-6161 FAX0268-61-6162 umenokinen@ueda.ne.jp  
 開館時間 午前9時~午後5時(4時30分迄にご入館ください)  
 入館料 800円(高校生以上)団体割引700円(15名以上)  
 身障者割引、学校利用減免、減額制度もあります。  
 休館日 10月16、23、30日 11月6、13、20、24、27日 12月4、11、18日 1月9日 冬期休館 12月25日~1月4日

アクセス

- お車** 練馬ICから2.5時間
- 鉄道** 東京から最速2時間
- ◆関東、北陸方面から  
上信越東部湯の丸インターから15分
- ◆関東、北陸方面から  
北陸新幹線「上田」で、しなの鉄道乗換、田中下車。
- ◆中部、関西方面から  
長野道岡谷インターから新和田トンネル、R142号経由で約1時間
- ◆中部、関西方面から  
特急しなの号利用「篠ノ井」で、しなの鉄道乗換、田中下車



地域の情報をラジオで発信!  
 エフエムとうみ 78.5MHz

リクエスト、メッセージは  
 m@fomtomi785.jp

Il joue la lumière, après la couleur viendra

Gilles Sacksick 展

光を奏で そのあとに 色やってくる

2017年11月7日(火)~2018年1月14日(日)



透明なゼン

1942年パリ生まれ。  
 1979年ポール＝ルイ・ウェイエール肖像画大賞。  
 1997年ブルデル美術館にてパリ市主催の個展開催。  
 パリ、ニューヨーク、ロンドン、東京等で個展開催。  
 2004年映画「サックシク・エ・ラ・クルール・デュ・タン」が  
 第28回国際ユネスコ芸術映画祭審査員推薦映画となる。

梅野記念絵画館  
 www.umenokinen.com

東御市梅野記念絵画館

〒389-0406 長野県東御市八重原935-1 TEL.0268-61-6161 FAX0268-61-6162